

第4回デジタル田園都市国家構想実現会議

データ仲介機能（ブローカー）の普及管理について

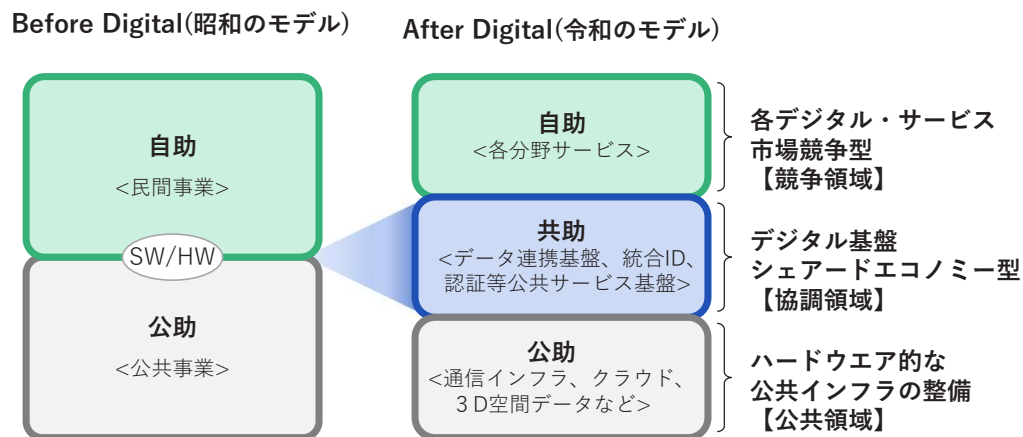
2022年2月24日

日本電気株式会社

受川 裕

データ仲介機能の普及管理団体の立上げ経緯

- 官民連携や民間サービス間でのデータ交換を行うためのエリア・データ連携基盤は、国がコアとなる部品（データ仲介機能）とアーキテクチャを提供
- 基盤の運営・構築を持続可能な形で担う官民学の全員が参加し、民を中心に管理・運営する共助（シェアードエコノミー型）のビジネスモデルが必要



データ連携基盤のコアとなる
部品の普及・管理を担い
官民学が参加・運営する
団体を立ち上げ

※デジタル田園都市国家構想実現会議（第1回）より

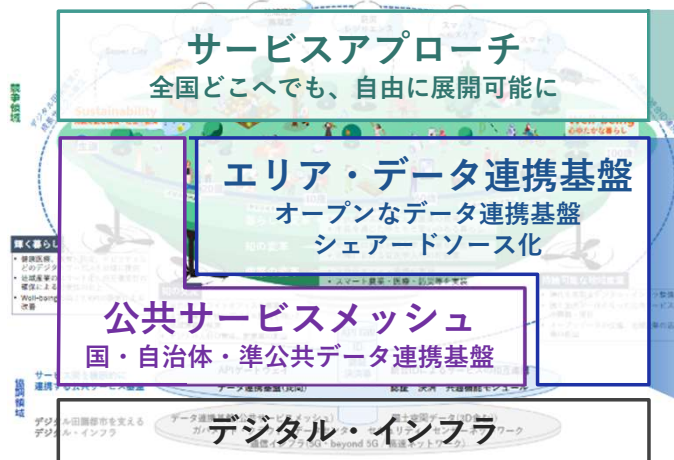
データ仲介機能の普及管理団体の役割・機能

- 各地域が共通的に活用できる運用とすることを基本方針とし、データ仲介機能の普及・継続的な維持・管理を行う

主な 役割・機能

- ・ データ仲介機能の普及促進、自治体・事業者への提供
- ・ オープンソースコミュニティと連携したライセンス管理
- ・ ソフトウェアの維持管理
- ・ データ仲介機能を活用したデータ連携基盤の利用支援

デジタル田園都市国家構想の実現



官民連携で社会実装に取り組むエコシステムの形成

サービス事業者の開発支援

データ仲介機能を活用したデータ連携

データ連携基盤の核となるデータ仲介機能

ブローカー

FIWARE Orion型※

- ・ 自治体・事業者への提供
- ・ ライセンス管理
- ・ ソフトウェアの維持管理

データ仲介機能の普及・管理

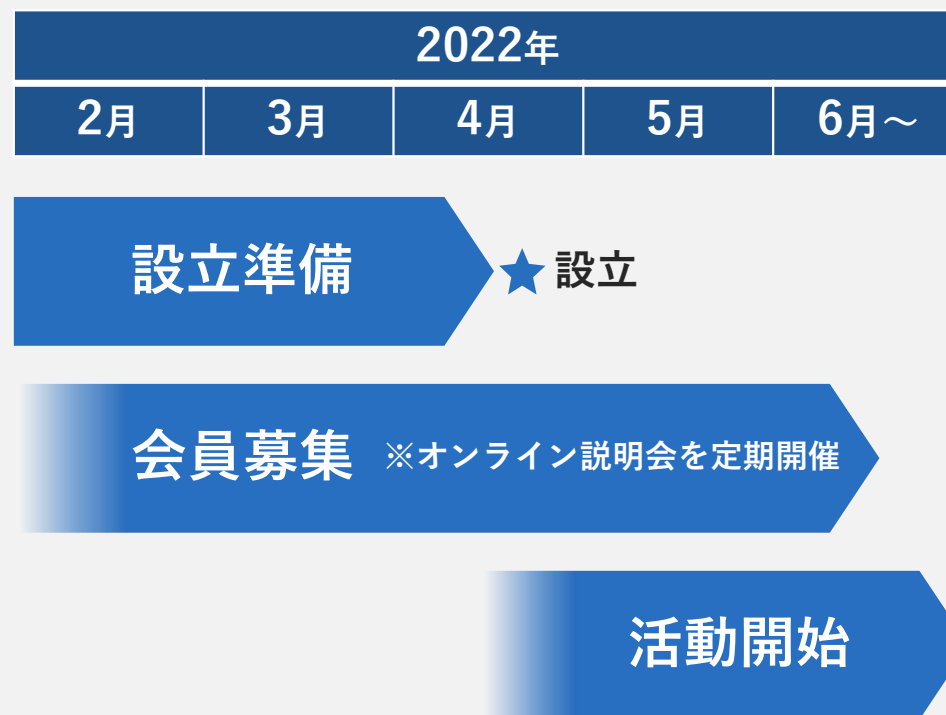
※個人情報取扱い関連の不足するモジュールは別途追加した上でリリース予定

データ仲介機能の普及管理団体の会員構成／スケジュール

会員構成

- 地方公共団体（年会費は無償）
- データ連携基盤構築事業者
- サービス事業者
 - ・ 交通
 - ・ 観光
 - ・ 防災
 - ・ 社会福祉
 - ・ 金融
 - ・ 教育
 - ・ 環境保全
 - ・ 広告・メディア 等
- 大学・研究機関、非営利法人（年会費は無償）
- 関係団体
 - ・ 一般社団法人オープン＆ビッグデータ活用・地方創生推進機構
 - ・ 一般社団法人オープンガバメント・コンソーシアム
 - ・ 一般社団法人コード・フォー・ジャパン
 - ・ 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート
 - ・ 一般社団法人データ社会推進協議会

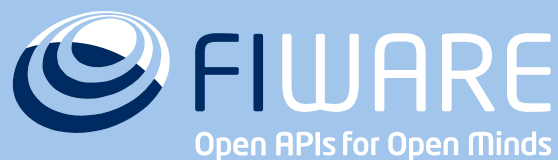
スケジュール



[参考] 海外コンソーシアム事例

FIWARE Foundation

FIWAREの普及を推進するために設立された非営利団体



<https://www.fiware.org/foundation/>

- 30ヶ国/250都市でFIWARE活用
- 45ヶ国/450以上のFIWARE Foundationメンバー
- 150以上のオープンソースプロジェクト
- 26のビジネスハブ (iHub)
- 10のFIWARE Lab node
- 8000以上の開発者

主な役割・機能

- Technical Steering Committeeでモジュールの認定、維持・改善・ライセンス関連のマネジメント
- モジュールのユーザーに対する教育
- 会員に対する技術的サポート
- エコシステム拡大施策としてイベント等開催

出典：FIWARE Foundationホームページ等を基にNEC作成

\Orchestrating a brighter world

NEC